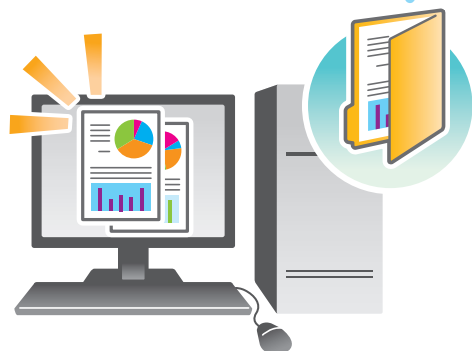


自分の Windows コンピューターに送信する（SMB 送信）

スキャンデータをネットワーク上のコンピューターに送信します。
はじめに設定を済ませてしまえば、その後は簡単に送信できます。



準備概要

STEP 1（管理者）

本機のネットワーク設定を確認する
本機のネットワーク設定を確認します。
通常は初期設定でお使いいただけます。

STEP 2

コンピューターの情報を確認する
STEP 4 で必要となる情報を確認し、チェックリストに記入します。

STEP 3

コンピューターの設定をする
コンピューターの共有設定や、ファイル受取り専用のフォルダー作成をします。

STEP 4

送信する宛先を登録する
チェックリストを見ながら、ファイルを送信する宛先を登録します。

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

操作概要

ACTION 1

原稿をセットする

ACTION 2

宛先を選択する
登録した宛先を選択し、ファイル形式、画質などの設定を確認します。

ACTION 3

スタートを押す
スタートを押して、原稿をスキャンします。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

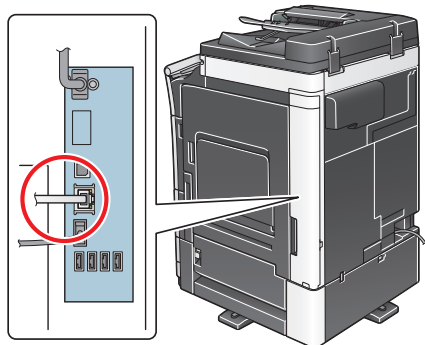
STEP 1 (管理者)

本機のネットワーク設定を確認する

スキャンデータの送信に必要な設定を確認します。

1 ケーブルの接続を確認する

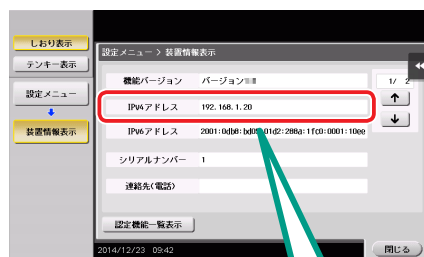
本機の LAN ポートに LAN ケーブルが接続され、緑の LED が点灯しているかを確認します。



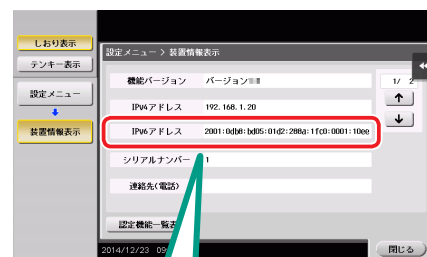
2 IP 設定を確認する

[設定メニュー] をタップし、[装置情報表示] を選びます。

● IPv4 環境の場合



● IPv6 環境の場合

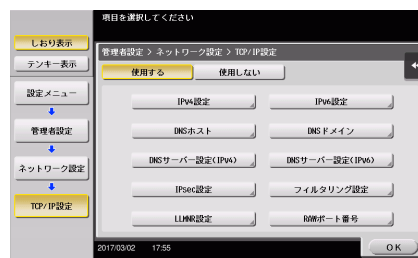


IP アドレスが表示されていれば OK

POINT

- 通常は初期設定の状態でお使いいただけますが、お使いのネットワーク環境によっては、設定の変更が必要な場合があります。
- IP アドレスが表示されていない場合は、ネットワーク設定が必要です。

[設定メニュー] をタップし、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [TCP/IP 設定] を選びます。環境に合わせて必要な設定を行います。



詳しくは、ユーザーズガイド CD をごらんください。

管理者パスワードの初期値は ➡ **P.162** をごらんください。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 2、STEP 3 は、下記のチェックリストにメモしながら、準備を進めます。
完成したチェックリストは、STEP 4 で使用します。



チェックリスト

	記入欄
ホストアドレス → P.62	スキャンデータを送るホスト名または IP アドレスです。
ファイルパス → P.63	スキャンデータの受取り専用にするフォルダーの名前です。
ユーザー ID → P.62	コンピューターにログインするときのユーザー名です。
パスワード ※システム管理者に確認	コンピューターにログインするときのパスワードです。 セキュリティ上、本欄への記入はおすすめしません。

STEP 2

コンピューターの情報を確認する

1 ホストアドレスを確認する

● Windows 8.1 以降の場合

[Windows] (⊞) キーを押しながら [X] キーを押し、表示されたメニューから [システム] を選びます。

● Windows 7 の場合

スタートメニューから、[コンピューター] - [システムのプロパティ] を選びます。



コンピューター名を、
チェックリストの [ホ
ストアドレス] にメモ
します。

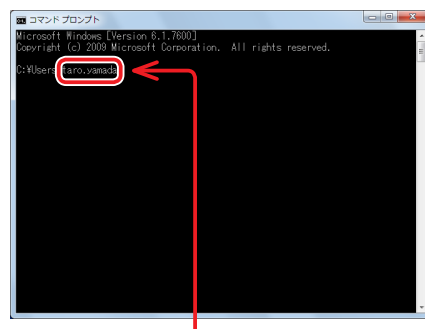
2 ユーザー ID を確認する

● Windows 8.1 以降の場合

[Windows] (⊞) キーを押しながら [X] キーを押し、表示されたメニューから [コマンド プロンプト] を選びます。

● Windows 7 の場合

スタートメニューから、[すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンド プロンプト] を選びます。



ユーザー名を、チェックリ
ストの [ユーザー ID] にメ
モします。上記の場合は、
「taro.yamada」がユー
ザー ID になります。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

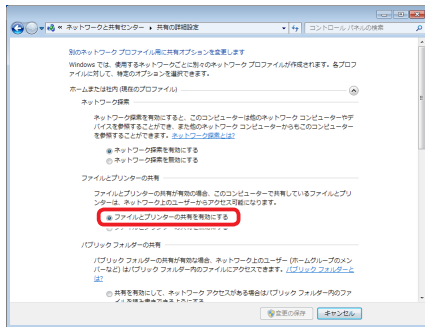
STEP 3

コンピューターの設定をする

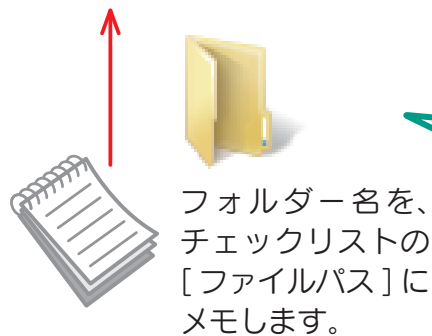
CHECK! この操作を行うにはコンピューターの管理者権限が必要です。

1 共有設定を有効にする

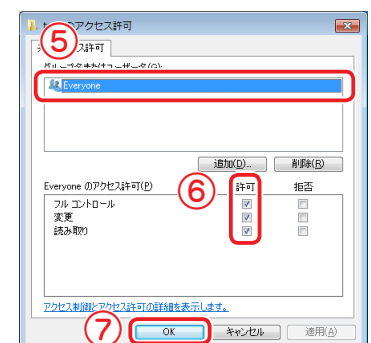
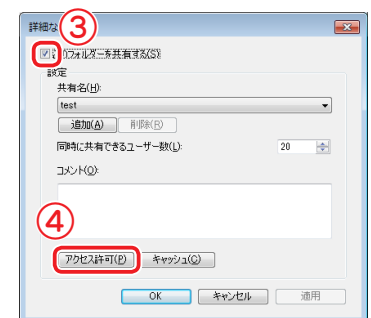
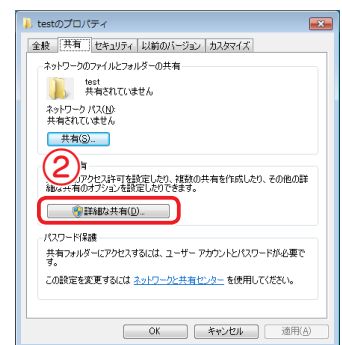
[コントロール パネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] - [共有の詳細設定の変更] で [ファイルとプリンターの共有を有効にする] を選びます。



2 新しいフォルダーをつくり、名前をつける



3 フォルダーに共有設定をする



基本的な設定と
使い方の

プリント機能

スキャン送信機能

ファックス機能

コピー機能

宛先を登録する

使う
USBメモリーを

ガイド機能を使う

簡単セキュリティ
機能を使う

準備

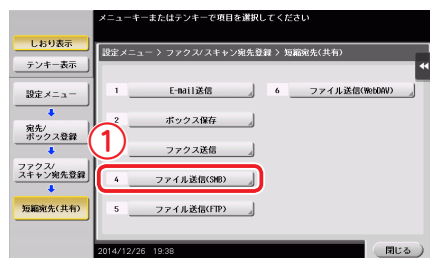
※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 4

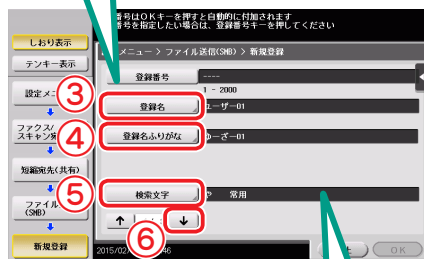
送信する宛先を登録する

STEP 2、STEP 3 で作成したチェックリストを見ながら、スキャンデータの受取り用のフォルダーを本機の短縮宛先として登録します。

[設定メニュー] をタップし、[宛先 / ボックス登録] - [ファクス / スキャン宛先登録] - [短縮宛先 (共有)] - [ファイル送信 (SMB)] を選びます。



短縮宛先キーに表示される名称を設定します。

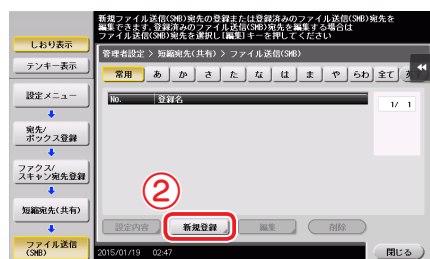
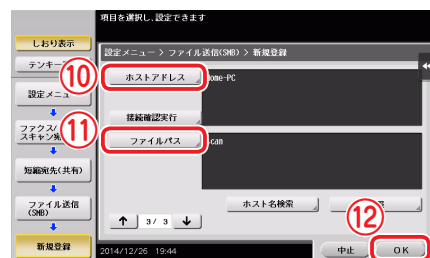


[登録名] に対応した、検索文字を設定します。



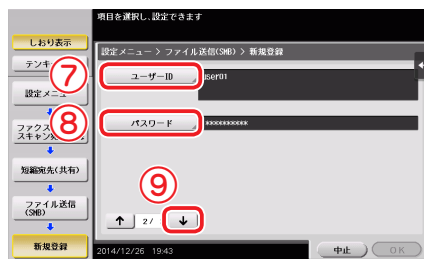
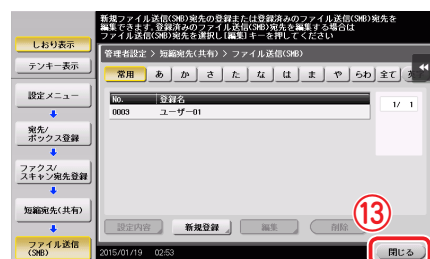
チェックリストを見ながら、メモした情報を入力します。

- ・ホストアドレス
- ・ファイルパス



チェックリストを見ながら、メモした情報を入力します。

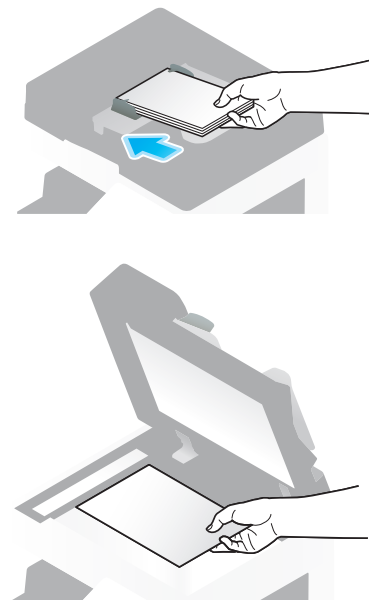
- ・ユーザー ID
- ・パスワード



操 作 手 順

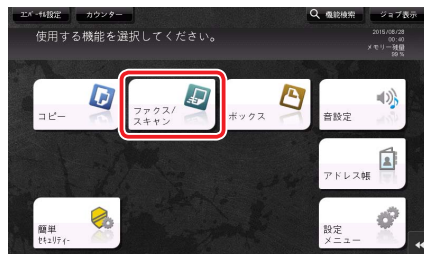
ACTION 1

原稿をセットする



ACTION 2

宛先を選択する



[設定確認] をタップして、設定を確認します。



ACTION 3

スタートを押す

スタート



POINT

スタートを押したあと、タッチパネルに指定した宛先や設定内容を確認する画面が表示されます。内容を確認して、[送信] をタップしてください。

- タッチパネルのキー表示でも、設定を確認できます。

- 設定を変更したい場合は、タッチパネルの各キーをタップします。

[片面 / 両面] : 原稿の片面をスキャンするか両面をスキャンするか選択します。

[解像度] : スキャンする解像度を設定します。

[カラー] : 原稿をカラーまたは白黒のどちらで読み込むかを設定します。

[ファイル形式] : スキャンデータを保存するファイル形式を選択します。

[読み込みサイズ] : 読み込む原稿のサイズを指定します。

[文書名 / 件名 / 他] : ファイルの名前を変更したり、送信する E-mail の件名を変更したりできます。

[連続読み込み] : 1度のセットですべての原稿を ADF に載せきれないときに ON にします。原稿を数回に分けて読み込んで、1つのジョブとして扱います。

→ 連続読み込みの操作方法について詳しくは、ユーザーズガイド CD をごらんください。

自分の Mac コンピューターに送信する (SMB 送信)

スキャンデータをネットワーク上のコンピューターに送信します。
はじめに設定を済ませてしまえば、その後は簡単に送信できます。



準備概要

STEP 1 (管理者)

本機のネットワーク設定を確認する
本機のネットワーク設定を確認します。

STEP 2

コンピューターの情報を確認する
STEP 4 で必要となる情報を確認し、チェックリストに記入します。

STEP 3

コンピューターの設定をする
コンピューターの共有設定や、ファイル受取り専用のフォルダー作成をします。

STEP 4

送信する宛先を登録する
チェックリストを見ながら、ファイルを送信する宛先を登録します。

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

操作概要

ACTION 1

原稿をセットする

ACTION 2

宛先を選択する
登録した宛先を選択し、ファイル形式、画質などの設定を確認します。

ACTION 3

スタートを押す
スタートを押して、原稿をスキャンします。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

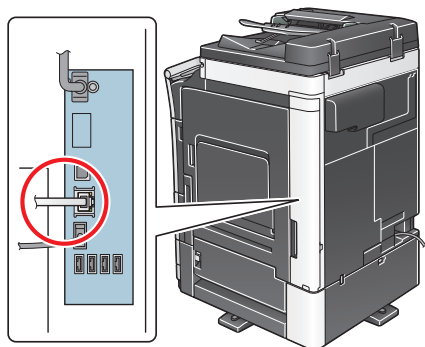
STEP 1 (管理者)

本機のネットワーク設定を確認する

スキャンデータの送信に必要な設定を確認します。

1 ケーブルの接続を確認する

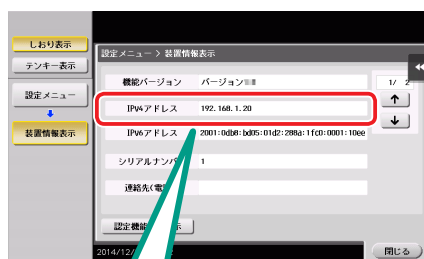
本機の LAN ポートに LAN ケーブルが接続され、緑の LED が点灯しているかを確認します。



2 IP 設定を確認する

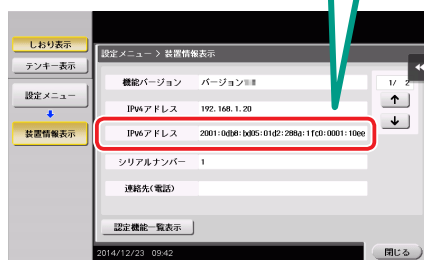
[設定メニュー] をタップし、[装置情報表示] を選びます。

● IPv4 環境の場合



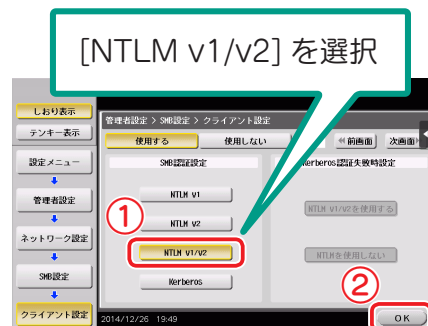
IP アドレスが表示されていれば OK

● IPv6 環境の場合



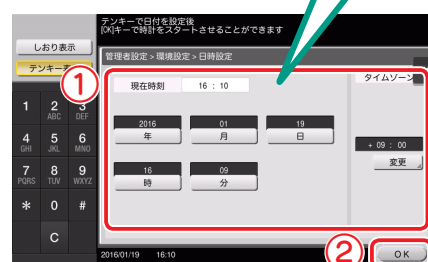
3 本機の設定をする

[設定メニュー] - [管理者設定] - [ネットワーク設定] - [SMB 設定] - [クライアント設定]



[設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [日時設定]

コンピューターの設定と合わせる



POINT

- IP アドレスが表示されていない場合は、ネットワーク設定が必要です。
[設定メニュー] をタップし、[管理者設定] - [ネットワーク設定] - [TCP/IP 設定] を選びます。環境に合わせて必要な設定を行います。

詳しくは、ユーザズガイド CD をごらんください。

管理者パスワードの初期値は ➡ **P.162** をごらんください。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 2、STEP 3 は、下記のチェックリストにメモしながら、準備を進めます。
完成したチェックリストは、STEP 4 で使用します。



チェックリスト

記入欄

ホストアドレス

→ P.68

スキャンデータを送るホスト名または IP アドレスです。

ファイルパス

→ P.69

スキャンデータの受取り専用にするフォルダーの名前です。

ユーザー ID

→ P.68

コンピューターにログインするときのユーザー名です。

パスワード

※システム管理者に確認

コンピューターにログインするときのパスワードです。

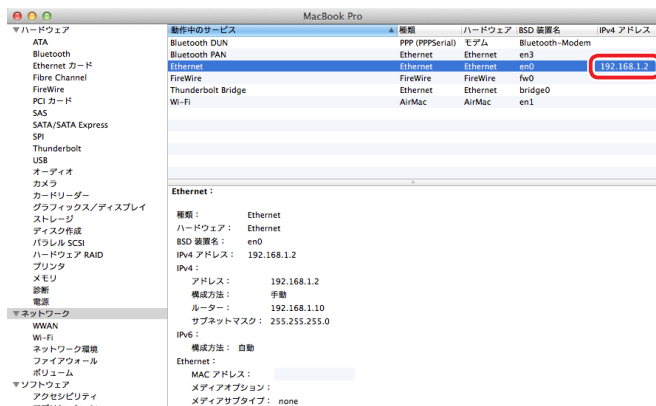
セキュリティ上、本欄への記入はおすすめしません。

STEP 2

コンピューターの情報を確認する

CHECK!

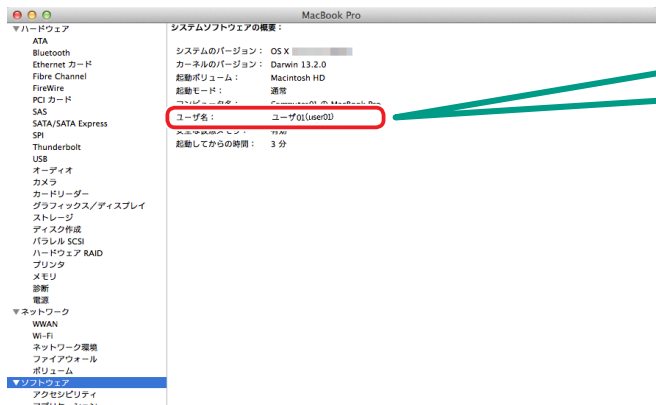
この操作を行うにはコンピューターの管理者権限が必要です。



192.168.1.2



IP アドレスを、チェックリストの [ホストアドレス] にメモします。



ユーザ名：ユーザ01(user01)



ユーザー名を、チェックリストの [ユーザー ID] にメモします。

準備

※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 3

コンピューターの設定をする

CHECK!

この操作を行うにはコンピューターの管理者権限が必要です。

1 新しいフォルダーをつくり、
名前をつける

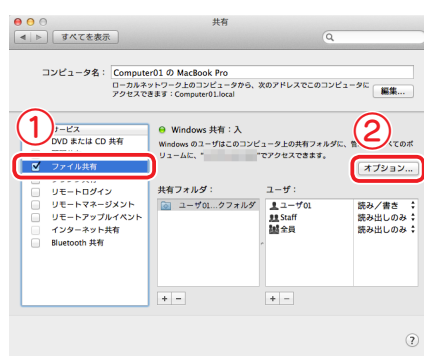


フォルダー名を、
チェックリストの
[ファイルパス]に
メモします。



2 共有設定を有効にする

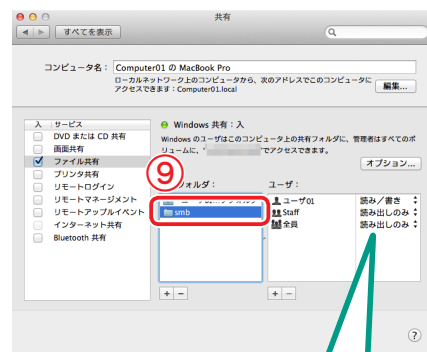
アップルメニューから、[システム環境設定] - [共有] を選びます。



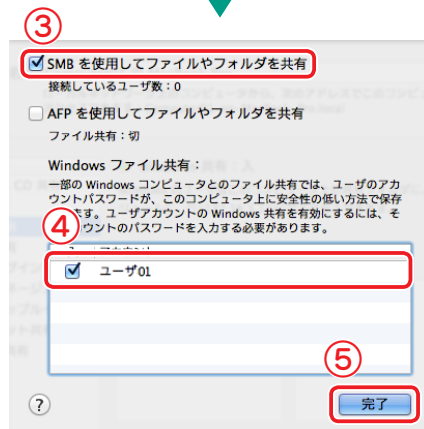
新しく作ったフォルダーを選び
ます。



新しく作ったフォルダーをク
リックして、アクセス権限を確
認します。



アクセス権限が、
読み / 書きに変更
されれば OK !



基本的な設定と
使い方は

プリント機能

スキャン送信機能

ファクス機能

コピー機能

宛先を登録する

使う
UWBメモリーを

ガイド機能を使う

簡単なセキュリティ
機能を使う

準備

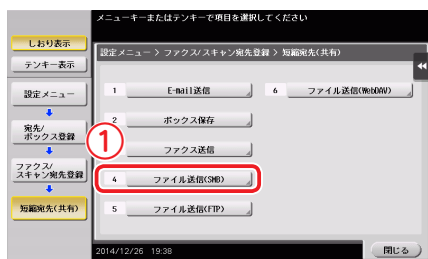
※ 2 回目以降は、これらの準備をせずにご利用できます。

STEP 4

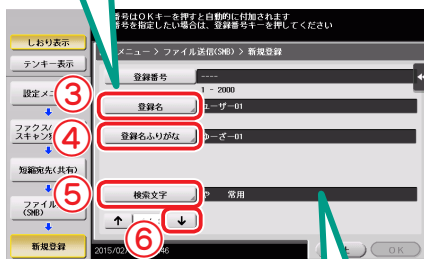
送信する宛先を登録する

STEP 2、STEP 3 で作成したチェックリストを見ながら、スキャンデータの受取り用のフォルダーを本機の短縮宛先として登録します。

[設定メニュー] をタップし、[宛先 / ボックス登録] - [ファクス / スキャン宛先登録] - [短縮宛先 (共有)] - [ファイル送信 (SMB)] を選びます。



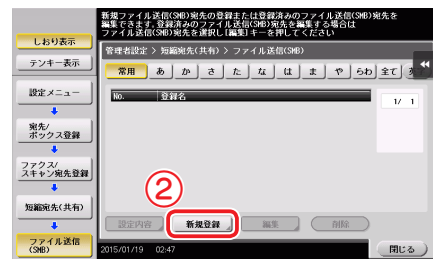
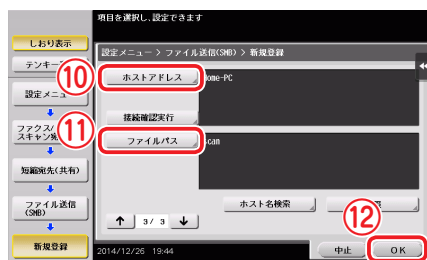
短縮宛先キーに表示される名称を設定します。



[登録名] に対応した、検索文字を設定します。

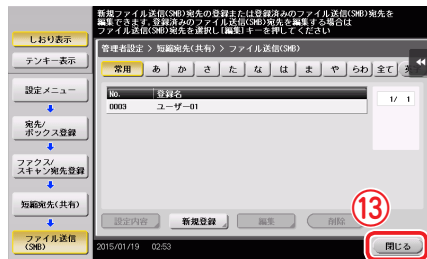
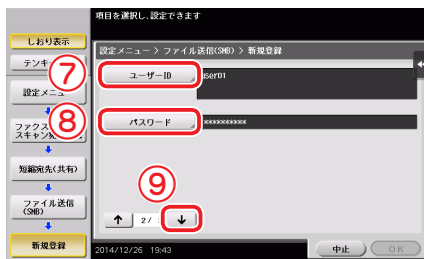


チェックリストを見ながら、メモした情報を入力します。
・ホストアドレス
・ファイルパス



チェックリストを見ながら、メモした情報を入力します。

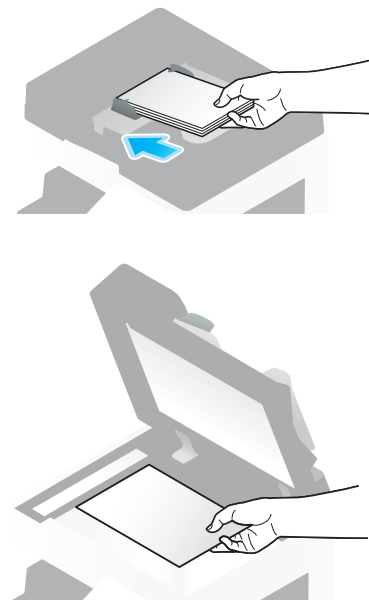
・ユーザー ID
・パスワード



操 作 手 順

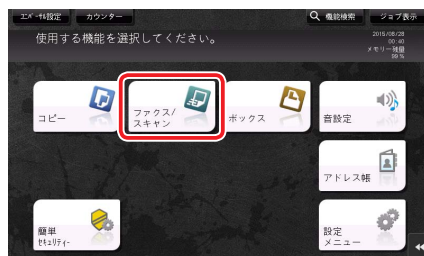
ACTION 1

原稿をセットする



ACTION 2

宛先を選択する



[設定確認] をタップして、設定を確認します。



ACTION 3

スタートを押す



POINT

スタートを押したあと、タッチパネルに指定した宛先や設定内容を確認する画面が表示されます。内容を確認して、[送信] をタップしてください。

- タッチパネルのキー表示でも、設定を確認できます。

- 設定を変更したい場合は、タッチパネルの各キーをタップします。

[片面 / 両面] : 原稿の片面をスキャンするか両面をスキャンするか選択します。

[解像度] : スキャンする解像度を設定します。

[カラー] : 原稿をカラーまたは白黒のどちらで読み込むかを設定します。

[ファイル形式] : スキャンデータを保存するファイル形式を選択します。

[読み込みサイズ] : 読み込む原稿のサイズを指定します。

[文書名 / 件名 / 他] : ファイルの名前を変更したり、送信する E-mail の件名を変更したりできます。

[連続読み込み] : 1度のセットですべての原稿を ADF に載せきれないときに ON にします。原稿を数回に分けて読み込んで、1つのジョブとして扱います。

→ 連続読み込みの操作方法について詳しくは、ユーザーズガイド CD をご覧ください。